

令和 7 年 11 月 27 日

令和 7 年度 第 2 回 大阪市立梅南中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立梅南中学校

校 園 長 名 吉 次 憲 保

日 時		令和 7 年 11 月 19 日 (木)		
場 所		大阪市立梅南中学校 地域会議室		
出席者	委員 など	又野 信也(会長) 田中 美由紀 (委員) 矢引 勝(委員) 稲瀬 美幸(委員) 瀬戸 博隆(委員) 石橋 博康(委員)		
	校 園	吉次 憲保(校長) 久保 崇之(教頭)		
	区役所	高橋 良尚(生活援助担当課長)		
議題		(1) 運営に関する計画 中間評価 (2) 学校の課題や教育活動支援に関して (学校アンケート) (3) 学校元気アップ地域本部事業実 (4) 区役所より (5) その他 (各家庭の課題や見守り体制について)		
協議 要旨		協議の結果		
		意見の概要		
		(1)	令和 7 年度 運営に関する計画の中間評価について、 学校長より説明があった。各項目の方向性における、 それぞれの指標の推移について説明があった。	中間評価、各指標の結果及び推移について、了承された。
		(2)	学校の現状と学校評価アンケートの結果報告に加え、家庭学習時間の推移や全国学力・学習状況調査 の標準化得点の推移について説明があった。また、 PBS 取組の柱である学校生徒目標 (主体性、挨拶、 思いやり、心構え、時間、感謝) について説明があっ た。	学校評価アンケート、家庭学習時間の推移、全国学力テ ストの結果概要及び推移、学校生徒目標について了承さ れた。
		(3)	学校元気アップ地域本部事業の中間報告がコーディネーターよりあった。中間評価時点で図書室の利用 が大幅に増加した点や移動図書館の取り組みについ て説明された。また、浴衣着付け教室など地域ボラ ンティアとの交流事業の実施と今後の予定について 報告があった。	学年の取組が図書室の利用促進につながっていること や、懇談時の移動図書館が読書のきっかけになってい ることが確認された。 今後も学校として図書室の利用啓発を行うこととなっ た。
		(4)	学校と区役所とのパイプ役として活動する旨の思い や説明があった。	区役所内でも連携を密に図る依頼があった。
(5)	生徒情報の共有に加えて、家庭状況の見守り体制 (弁 当持参日の家庭の様子) について意見交換があった。	学校と関係機関の連携や、関係機関自体の連携体制につ いて意見があり、担当課長より具申していただく依頼が あった。		
協議 資料		○令和 7 年度運営に関する計画 中間評価 ○中学校のあゆみ ○令和 7 年度学校評価アンケート (7 月実施分) ○令和 7 年度行事予定表 (11 月～2 月) ○学校元気アップ地域本部事業の中間報告資料		
		傍聴者[0]名		